

特集

# 輸出額・輸入額ともに前年より大幅減

## ～ 平成 21 年 福岡市の外国貿易 ～

平成21年外国貿易年表が、門司税関から5月に公表されましたので、博多港（博多税関支署）と福岡空港（福岡空港税関支署）における貿易の概要を紹介します。【注】

### 1. 概況

#### 輸出額・輸入額ともに大幅減少

平成21年の両港における輸出額は、1兆7,021億円（対前年増加率△29.4%）となり、過去最高額となった昨年から一転大幅減少となりました。

港別に見ると、博多港は1兆1,695億円（同△29.6%）で、福岡空港は5,327億円（同△29.1%）となり、両港ともに大

く減少しましたが、特に4年間7千億円台を維持してきた福岡空港における減少が目立ちました。

両港における輸入額は、9,777億円（同△27.4%）となり、昨年に引き続いての減少ですが、減少率が大きく過去5年間における最低額となりました。

港別に見ると、博多港は6,848億円（同△23.5%）で、福岡空港は2,929億円（同△35.1%）となりました。福岡空港はこの5年間のピーク時と比べて45.7%も減少しました。

なお、貿易収支は7,245億円の輸出超過となりました。（図1、表1）

図1 貿易額の推移

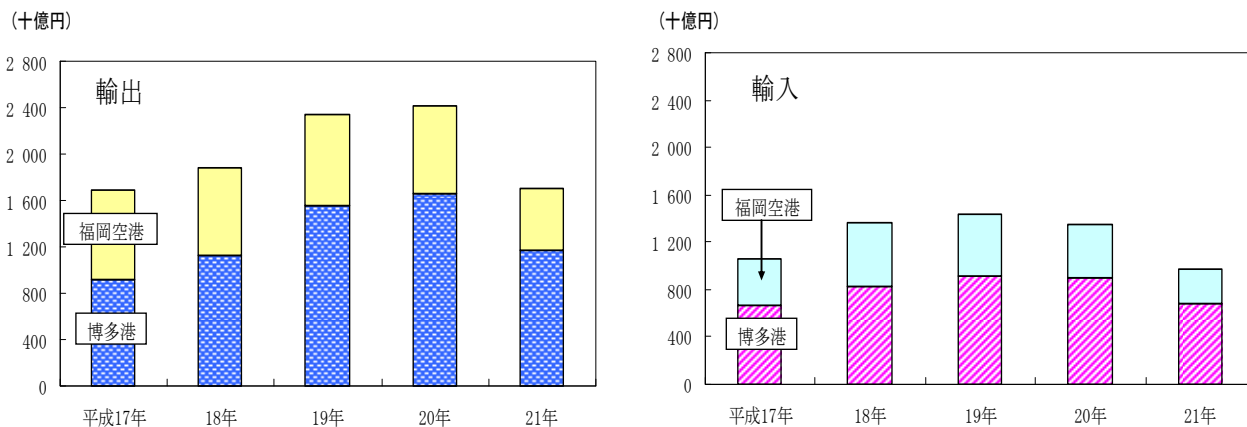


表1 貿易額の推移

(単位：百万円，%)

年	両税関支署計				博多港（博多税関支署）				福岡空港（福岡空港税関支署）			
	輸出額	対前年増加率	輸入額	対前年増加率	輸出額	対前年増加率	輸入額	対前年増加率	輸出額	対前年増加率	輸入額	対前年増加率
平成17年	1 692 394	3.2	1 061 284	22.6	922 889	△ 8.8	669 433	20.2	769 505	22.4	391 851	26.9
18年	1 886 592	11.5	1 362 290	28.4	1 130 981	22.5	823 262	23.0	755 610	△ 1.8	539 028	37.6
19年	2 347 763	24.4	1 438 995	5.6	1 548 568	36.9	919 269	11.7	799 195	5.8	519 726	△ 3.6
20年	2 411 680	2.7	1 346 074	△ 6.5	1 660 071	7.2	895 048	△ 2.6	751 609	△ 6.0	451 026	△ 13.2
21年	1 702 149	△ 29.4	977 679	△ 27.4	1 169 495	△ 29.6	684 772	△ 23.5	532 654	△ 29.1	292 907	△ 35.1

【注】 文中、表中及び図中の「博多港」とは博多税関支署において、「福岡空港」とは福岡空港税関支署において、それぞれ通関手続きが行われた輸出申告書及び輸入申告書に基づいた数値を表しています。なお、通関手続きが行われた税関と積出港とは必ずしも一致しません。

## 2. 輸出

### 第1位の自動車は約9割が中国向け

輸出品別に輸出額を見ると、最も多いのは機械類及び輸送用機器類の9,795億円で輸出総額の57.5%を占めており、うち半導体等電子部品と自動車で5,382億円と5割以上を占めています。(表2、図2)

博多港では、昨年第2位の自動車が1,752億円(構成比15.0%)で第1位となり、昨年第1位の半導体等電子部品は1,590億円(同13.6%)で第2位、第3位はゴムタイヤ及びチューブで1,484億円

(同12.7%)でした。自動車は88.0%が中国向け輸出となっています。

福岡空港では、半導体等電子部品の2,040億円(同38.3%)が昨年に引き続き第1位ですが、昨年5割近くあった構成比は4割を下回りました。一方、特殊取扱品は昨年より13.2%伸びて1,095億円(同20.6%)で第2位となり、その53.1%はシンガポール向け輸出でした。次いで化学製品の5,978億円(同11.2%)が第3位となりました。(表3)

表2 輸出品別輸出額

(単位：百万円，%)

品名	両税関支署計			
	平成21年			平成20年
	輸出額	構成比	対前年増加率	輸出額
総額	1 702 149	100.0	△ 29.4	2 411 680
食料品及び動物	18 501	1.1	△ 11.7	20 941
飲料及びたばこ	760	0.0	2.4	742
食料に適さない原材料	16 626	1.0	△ 3.6	17 238
鉱物性燃料	203	0.0	99.3	102
動植物性油脂	51	0.0	13.4	45
化学製品	164 946	9.7	△ 16.1	196 679
原料別製品	200 998	11.8	△ 29.7	286 085
うちゴムタイヤ及びチューブ	149 132	8.8	△ 33.9	225 610
機械類及び輸送用機器類	979 503	57.5	△ 35.7	1 524 493
うち半導体等電子部品	363 021	21.3	△ 42.4	629 717
うち自動車	175 198	10.3	△ 32.3	258 854
雑製品	106 907	6.3	2.1	104 691
特殊取扱品	213 655	12.6	△ 18.0	260 664
うち再輸出品	159 263	9.4	△ 27.9	220 813

図2 輸出品目別構成比  
(両税関支署計)

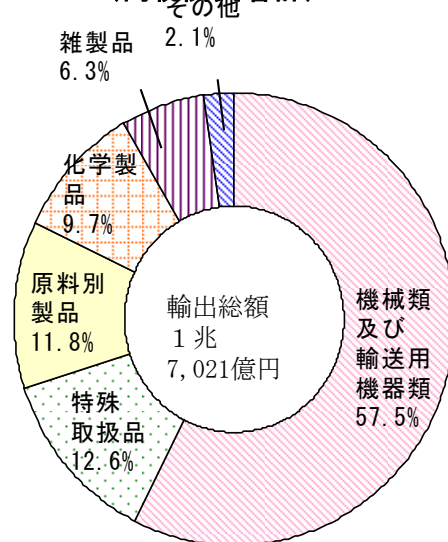


表3 輸出品別輸出額 (税関支署別)

(単位：百万円，%)

品名	博多港 (博多税関支署)				福岡空港 (福岡空港税関支署)			
	平成21年			平成20年	平成21年			平成20年
	輸出額	構成比	対前年増加率	輸出額	輸出額	構成比	対前年増加率	輸出額
総額	1 169 495	100.0	△ 29.6	1 660 071	532 654	100.0	△ 29.1	751 609
食料品及び動物	13 010	1.1	△ 9.9	14 446	5 490	1.0	△ 15.5	6 495
飲料及びたばこ	661	0.1	10.7	597	98	0.0	△ 31.9	144
食料に適さない原材料	16 421	1.4	△ 2.1	16 765	205	0.0	△ 56.6	473
鉱物性燃料	196	0.0	105.9	95	7	0.0	6.9	7
動植物性油脂	42	0.0	19.9	35	9	0.0	△ 9.4	10
化学製品	105 167	9.0	2.1	102 993	59 779	11.2	△ 36.2	93 686
原料別製品	188 847	16.1	△ 29.6	268 124	12 151	2.3	△ 32.3	17 961
うちゴムタイヤ及びチューブ	148 395	12.7	△ 33.7	223 945	738	0.1	△ 55.7	1 665
機械類及び輸送用機器類	653 240	55.9	△ 35.5	1 012 108	326 263	61.3	△ 36.3	512 385
うち半導体等電子部品	159 017	13.6	△ 42.4	275 875	204 004	38.3	△ 42.3	353 842
うち自動車	175 198	15.0	△ 32.3	258 854	—	—	—	—
雑製品	87 775	7.5	8.4	81 005	19 132	3.6	△ 19.2	23 685
特殊取扱品	104 135	8.9	△ 36.5	163 901	109 520	20.6	13.2	96 763
うち再輸出品	102 457	8.8	△ 36.6	161 494	56 806	10.7	△ 4.2	59 318

### 3. 輸入

#### 半導体等電子部品が大幅減少

輸入品別に輸入額を見ると、輸出と同様に機械類及び輸送用機器類が3,728億円（構成比38.1%）で最も多く、次いで食料品及び動物が1,860億円（同19.0%）で第2位となっています。（表4、図3）

博多港では、昨年引き続き魚介類（生鮮・冷凍）が523億円（構成比7.6%）と最も多く、アメリカとロシアからの輸入が約4割を占めています。第2位は半導

体等電子部品が488億円（同7.1%）で、ほぼ韓国からの輸入となっています。

福岡空港では、昨年引き続き半導体等電子部品が1,023億円（同34.9%）で第1位となりましたが、韓国からの輸入が昨年より74.6%減少しました。第2位の科学光学機器は380億円（同13.0%）で、中国からの輸入が10倍近く伸びたため、全体として昨年より9.7%伸びました。（表5）

表4 輸入品別輸入額

（単位：百万円，%）

品名	両税関支署計			
	平成21年			平成20年
	輸入額	構成比	対前年増加率	輸入額
総額	977 679	100.0	△ 27.4	1 346 074
食料品及び動物	186 035	19.0	△ 29.0	261 857
うち魚介類（生鮮・冷凍）	56 598	5.8	△ 32.5	83 906
飲料及びたばこ	3 055	0.3	△ 14.2	3 561
食料に適さない原材料	50 429	5.2	△ 39.9	83 912
鉱物性燃料	17 868	1.8	△ 29.6	25 383
動植物性油脂	801	0.1	△ 27.9	1 110
化学製品	57 789	5.9	△ 13.2	66 558
原料別製品	91 161	9.3	△ 17.8	110 883
機械類及び輸送用機器類	372 791	38.1	△ 36.1	583 789
うち半導体等電子部品	151 107	15.5	△ 33.1	225 823
雑製品	158 884	16.3	△ 7.6	171 952
うち家具	31 257	3.2	△ 7.6	33 835
うち科学光学機器	44 535	4.6	△ 0.8	44 917
特殊取扱品	38 865	4.0	4.8	37 069

図3 輸入品目別構成比  
（両税関支署計）

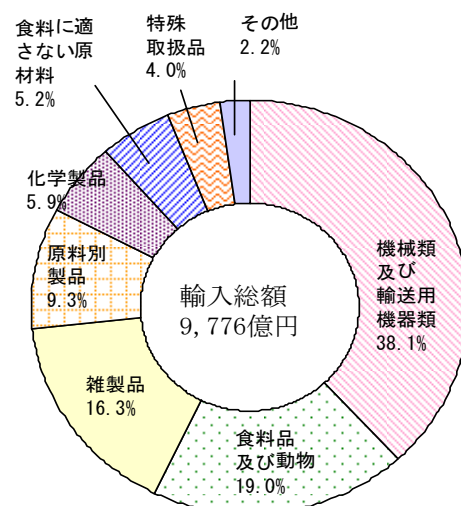


表5 輸入品別輸入額（税関支署別）

（単位：百万円，%）

品名	博多港（博多税関支署）			福岡空港（福岡空港税関支署）				
	平成21年		平成20年	平成21年			平成20年	
	輸入額	構成比	対前年増加率	輸入額	輸入額	構成比	対前年増加率	輸入額
総額	684 772	100.0	△ 23.5	895 048	292 907	100.0	△ 35.1	451 026
食料品及び動物	180 747	26.4	△ 28.0	250 957	5 288	1.8	△ 51.5	10 900
うち魚介類（生鮮・冷凍）	52 330	7.6	△ 29.3	74 021	4 269	1.5	△ 56.8	9 885
飲料及びたばこ	2 922	0.4	△ 9.6	3 233	133	0.0	△ 59.5	328
食料に適さない原材料	46 672	6.8	△ 40.5	78 397	3 758	1.3	△ 31.9	5 515
鉱物性燃料	17 853	2.6	△ 29.5	25 314	15	0.0	△ 77.8	69
動植物性油脂	796	0.1	△ 27.7	1 102	5	0.0	△ 44.2	8
化学製品	46 864	6.8	△ 14.6	54 895	10 926	3.7	△ 6.3	11 662
原料別製品	84 087	12.3	△ 16.8	101 041	7 074	2.4	△ 28.1	9 843
機械類及び輸送用機器類	195 206	28.5	△ 24.8	259 567	177 585	60.6	△ 45.2	324 222
うち半導体等電子部品	48 836	7.1	6.9	45 666	102 272	34.9	△ 43.2	180 158
雑製品	104 529	15.3	△ 6.8	112 179	54 354	18.6	△ 9.1	59 774
うち家具	31 086	4.5	△ 7.2	33 491	172	0.1	△ 50.1	344
うち科学光学機器	6 536	1.0	△ 36.4	10 275	38 000	13.0	9.7	34 642
特殊取扱品	5 096	0.7	△ 39.1	8 363	33 769	11.5	17.6	28 706

#### 4. 貿易の相手国

##### 減少するも輸出入とも中国が1位

相手国別に輸出入額を見ると、輸出額では、昨年より35.7%減少したものの、中国が5,161億円（構成比30.3%）で第1位となっています。韓国は昨年より18.1%減の2,740億円（同16.1%）で第2位、第3位はアメリカで、昨年より30.5%減少し1,467億円（同8.6%）でした。上位4カ国は昨年より減少しましたが、シンガポールは特殊取扱品が5倍以上増え、昨年より7.7%増の967億円（同5.7%）で昨年6位から5位になりました。輸入額は、中国が2,932億円（同30.0%）

と引き続き1位ですが、上位5カ国とも昨年より減少しました。（表6、表7）

近年の推移を見ますと、一時期の中国への輸出入増加に伴って全体の輸出入額が伸びてきましたが、対中国の貿易に歯止めがかかり、他の上位国も平成19年を境に概ね減少していることから、一転して減少傾向が顕著となりました。

上位4カ国はいずれも輸出超過であり、特に対中国の輸出超過2,229億円は全体の約3割を占めています。

【資料提供】

門司税関調査部調査統計課

<http://www.customs.go.jp/moji/>

図4 主要相手国の貿易額の推移（両税関支署計）

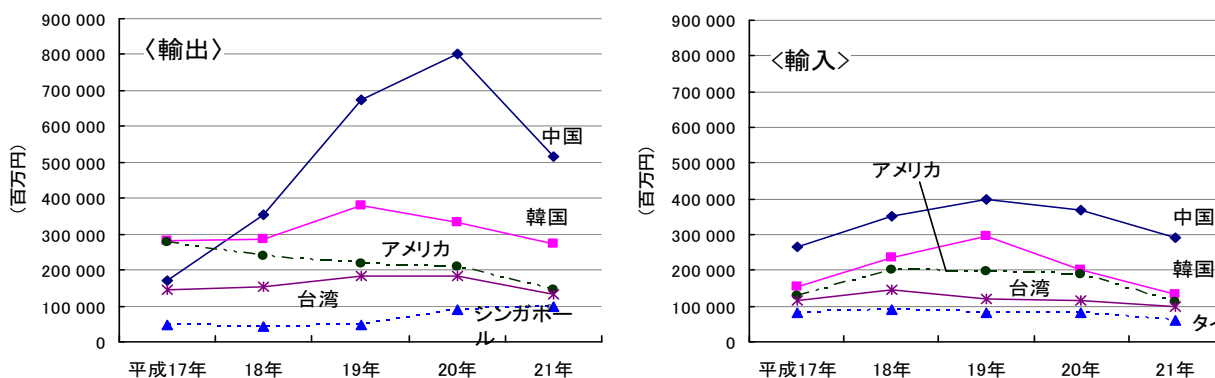


表6 輸出国別輸出額の推移（両税関支署計）

（単位：百万円，%）

国・地域	21年	構成比	対前年 増加率	20年	19年	18年	平成17年
中華人民共和国	516 088	30.3	△ 35.7	802 891	675 931	354 431	170 326
大韓民国	274 027	16.1	△ 18.1	334 560	378 511	284 585	281 631
アメリカ合衆国	146 709	8.6	△ 30.5	211 118	216 014	239 474	276 475
台湾	134 080	7.9	△ 26.6	182 605	184 928	154 861	146 956
シンガポール	96 723	5.7	7.7	89 787	44 993	40 973	47 479
その他	534 522	31.4	△ 31.7	782 809	775 306	689 179	648 655

表7 輸入国別輸入額の推移（両税関支署計）

（単位：百万円，%）

国・地域	21年	構成比	対前年 増加率	20年	19年	18年	平成17年
中華人民共和国	293 217	30.0	△ 20.1	366 784	400 267	351 208	267 202
大韓民国	132 616	13.6	△ 34.1	201 379	295 222	236 409	153 019
アメリカ合衆国	110 130	11.3	△ 41.0	186 602	196 561	202 379	129 053
台湾	97 249	9.9	△ 14.6	113 870	118 309	146 418	117 087
タイ	61 763	6.3	△ 22.6	79 784	83 242	88 181	81 786
その他	282 703	28.9	△ 28.9	397 654	345 395	337 697	313 137